



MORIOKA
ROTARY CLUB WEEKLY

第24回例会(1月17日)
令和2年1月24日発行

クラブ事務所 岩手県盛岡市菜園1丁目10 会 長 西島光茂
川徳デパート内 幹 事 勝 雅行
例 会 場 同上 TEL 019 (651) 1111(代) 会 報 金沢 滋
例 会 日 毎週金曜日12時30分～ クラブ事務局 TEL 019 (653) 5682
http://www.morioka-rc.jp/ FAX 019 (653) 5622

RI会長テーマ ROTARY CONNECTS THE WORLD:ロータリーは世界をつなぐ...マーク・ダニエル・マローニー
盛岡RC会長テーマ 令和元年:世の為、人の為、奉仕を続け、輪を繋げましょう-西島光茂



ラオス人民民主共和国カーシー郡立病院への 医療器具支援プロジェクト実施報告

国際奉仕委員長

岡村 弥 君

この度は、ラオス国カーシー郡病院への医療器具支援プロジェクトについて、卓話にて皆様に報告させていただける機会をいただき、ありがとうございます。

同プロジェクトは、今年度西島光茂会長の国際奉仕活動に対する熱い思いから当クラブとして初めて、地区補助金(District Grant以下DG)を活用して実施された事業であります。基本的に単年度制で運営されているクラブ活動の中で、複数年にわたるクラブ組織の理解と協力を必要とする地区補助金を活用した事業が実施できた事は、大変有意義な事であると考えております。

それではプロジェクトの現地訪問ミッションについて報告をさせていただきます。

2019年11月21日19時、西島会長・勝幹事が盛岡を出発、22時に羽田空港国際線ターミナルで岡村が合流し、3名でのミッションがスタートしました。翌22日早朝にバンコク着、4時間のトランジット、1時間強のフライトでラオス国の首都ビエンチャンに11時前に到着しました。

入国手続き後すぐに、支援医療器具の調達のために同市最大の医療器具販売店に向かい、事前に把握していた現地の希望する医療器具を購入、車に積み込みました。このときに大きなトラブルが発生しました。事前の情報では、クレジットカード支払いがまちがいなく可能な店であるとの事でしたが、実際に代金を西島会長がカード払いしようとする「今日は、インターネットの調子が悪いので、カード決済はできない。現金払いのみになる。支払わなければ、商品は渡せない。」と言うのです。待たなしの状況に突然なってしまう大変慌てましたが、西島会長が、万が一の時にと用意していた現金と、現地協力者である西澤さんご夫妻が急遽用意した現金を合わせて、何とか支

払いして、器具を積み込む事ができました。その後、歯科医療器具店、パソコン販売店で必要器具を調達し、15時に医療器具で満杯になった車でビエンチャンを出発しました。

この日の目的地はビエンチャンから国道13号線を150キロほど北上したバンビエンという小さな観光地の町です。国道と言っても、いつも車がガタガタ揺れる舗装状態の道を進み、バンビエンのホテルに到着したのは、20時近かったと記憶しています。

23日7時30分にバンビエンのホテルを出発、我々の最終目的地であるカーシー郡病院に到着したのは午前9時でした。21日の19時に盛岡を出発して4時間かかってついに目的の病院に着きました。

到着すると現地の郡長さん、村長さん、病院長さんはじめ30名程度の現地の皆さんが出迎えて下さり、支援器具を降ろした後さっそく支援器具の贈呈式に臨みました。贈呈式には現地のテレビ局や新聞社も取材に来ており、終始なごやかな雰囲気の中で式は進行していきました。

式典後は現地の長老のシャーマンによる、我々の旅の無事を祈願する儀式が執り行われました。その後、現地の皆さんおひとりおひとりが、我々3人の両手首にミサガの様な紐を、祈りの言葉を唱えながら結んでくれました。結果、我々の両手首には、皆さんの想いのこもった30本以上の紐が結ばれました。そして「この紐は三日間は絶対にはずさないで下さい、そうすれば3人の道中の安全は守られます。」との事でした。三日後には西島会長は診療を再開するので、こんな多くの紐をつけての診療行為は、医療衛生上問題だろうとか、訳のわからない事を一瞬考えましたが、考えてみると、カーシーの皆さんにとっては、日本という国はまず一生行くことのない様な、とてもと

でも遠い国という認識であり、そこを旅してきた我々に最大限の敬意を払ってくれたという事であらうと思いました。

その後、病院内を視察させていただきました。医療器具について小職は全くの門外漢ではありますが、それでも、同病院の設備がとても厳しい現状であるという事はすぐに理解できました。旧式の酸素ボンベはすべてボロボロに錆びており、ベッドは、マットの部分が破れ放題、近代的な医療器具と言えば、簡単な小型エコー装置程度で、レントゲンすらないという状態です。

これが、人口約4万人の郡の一番の病院なので、もし大きな病気にかかってしまえば、すぐに手の施し様がなくなってしまう事は、素人でも想像に難くありません。我々がご支援できる事は、まだまだ沢山あると実感した視察でした。

現地訪問ミッションについては、この位にさせていただきますが、帰国後、米内会長エレクトから、同プロジェクト継続の意志が理事会において表明されました。2020-2021 D G の申請申込みの締切が、2月末日に迫っております。現在、次のプロジェクトは、現地の若い医師の意見から、カーシー郡病院配下の診療所の生活用水の安定的

確保のための井戸の設置がふさわしいと考えており、必要な準備を進めております。引き続き、国際奉仕活動に対するクラブメンバーの皆様の温かいご理解、ご協力をお願い申し上げて報告とさせていただきます。

例会報告

第24回例会
令和2年1月17日(金)

12時30分 開会点鐘

- ・司会 西島光茂会長
- ・ロータリーソング (我らの生業)
- ・四つのテスト斉唱
- ・会長報告 西島光茂会長
- ・皆出席バッチ 吉田育弘君 (43年)・荻野忠良君 (6年)・佐々木憲明君 (3年)
- ・入会祝 工藤博司・岩野法光・橋本孝史・荻野忠良・西館政美君
- ・誕生祝 工藤博司・岩野法光・西館政美・川村 登・飯塚 肇・大平騰一・近藤一英・赤沢文彦君
- ・結婚祝 吉田明弘君
- ・幹事報告 勝 雅行幹事
- ・終了後定例理事会
- ・委員会報告

【他クラブ例会変更のお知らせ】

- 盛岡北R.C.=
1月22日(水)新年会と歳祝い会のため
18:30~盛岡八幡宮

【ニコニコBOX】

- ◆西島光茂君…岡村国際奉仕委員長さん、ラオスの報告ありがとう御座いました。いろいろ思い出しますが、個人的にはバンビエンのホテルに遅く着き翌日の朝食の準備が終わっているレストランで、客は勝さんと岡村さんと西島の3人しかおりませんでした。やっと、ここまで無事に来たな、と思って、ほっとして食べた夕ご飯が実にうまかった。会員の皆様の御理解と、御支援のおかげです。有難う御座いました。
- ◆近藤駿君…先週は慶寿のお祝いを受けられた方々おめでとうございます。私は今年は八方塞の厄から解放され又、1月5日に櫻山さんで家族そろって今年のお祓いをし

ていただいたせいか超特大の大熊手が当たってしまいました。今年は良い事がありそうです。ありがとうございます。

それにもまして美味しい御馳走を頂いて皆様と楽しいお話が出来、温泉にも入ってきました。お正月気分をたっぷり味わいました。会員の皆様、親睦委員さん、そして大観さん、感謝、感謝、感謝です。

◆飯塚肇君…2020シーズン最初のグランドスラム、全豪オープンの前哨戦であるプリズベン国際で、フィッセ新コーチを迎えた現在世界4位の大坂なおみは、タフな試合の連続でしたが準決勝で世界2位のプリスコバにおしくも敗れ、決勝進出を逃しました。20日から開かれる全豪オープンでの連覇を期待してニコニコします。

◆工藤幸一君…今日は例会場での初例会という事でニコニコします。恒例の干支でぬぐいも用意しました。残数わずかですが希望の方、声をかけてください。

出席報告

会員数/77名

出席数/46名

出席率/62.16%

前々回/休会